

(様式1)

令和2年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 40	提案機関名 三浦市農業協同組合
要望問題名 三浦半島における黒斑細菌病の菌種について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 近年、三浦半島ではダイコンの黒斑細菌病の発生が問題になっている。アブラナ科野菜の黒斑細菌病の菌種についてはアリスレンシスとマクリコーラが知られているが、特にアリスレンシスは、半島内でも多く栽培されるエンバクでも発病することから、ダイコンからキャベツそしてエンバクへと発病サイクルを繰り返している可能性も考えられる。そこで、三浦半島で発生しているダイコン黒斑細菌病についてどの菌種が関与しているのか調査していただきたい。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	生産環境部・三浦半島地区事務所
対応区分	<input checked="" type="checkbox"/> ①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合) Ⅲ－1(1) 診断・同定及び防除技術の開発 ア 病害の診断・同定技術の開発		
対応の内容等	他県のダイコン産地においても、ダイコン黒斑細菌病の発生が問題になっています。ご指摘のとおり、三浦半島で発生しているダイコン黒斑細菌病については、病原細菌種を含め、生態にも不明の点があります。病原細菌種の調査は、①エンバクへの接種試験による病原性の確認、②遺伝子解析により行います。調査につきまして、三浦半島の春ダイコンで、黒斑細菌病罹病株の収集にご協力をお願いします。		
解決予定年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			